

旅立ちの島唄

〜十五の春〜

おとう、おかあ、ありがとうね
ずっと一緒に暮らしていた父、なかなか会えない母、
すべての想いを島唄に込めて、少女は別れを告げる。

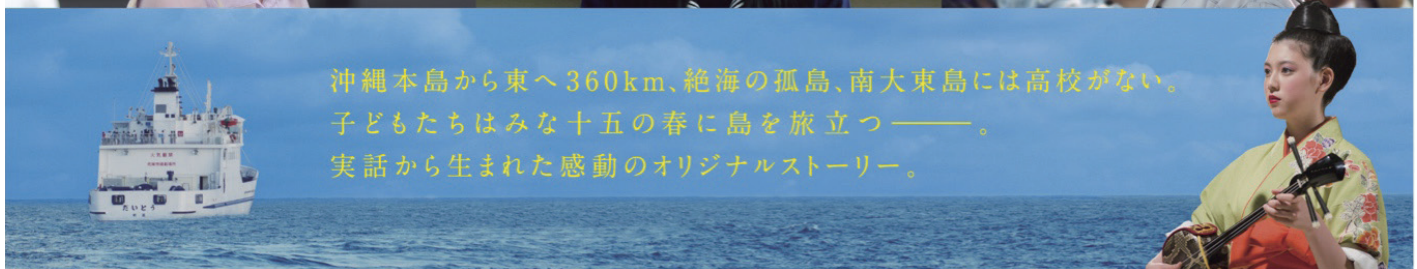


三吉彩花 / 大竹しのぶ / 小林薫

早織 立石涼子 / 山本舞子 照喜名星那 上原宗司 手島隆寛
小久保寿人 日向文 松浦祐也 若葉竜也 ひーぷー 普久原明

監督・脚本 吉田康弘 [4ト4ト] 脚本・監督 [ヒーローショー] [真金を抱いて闘え] 脚本
プロデューサー 坂岡保志、比嘉 洋、高田 博 撮影 海村信也 照明 大城和真 美術 古橋弘一 録音 横澤直広 編集 村上登樹
音楽 橋本しんすけ 助監督 松尾 耕 制作担当 岡本健志、高橋 毅 スタylist 星野和美 ヘアメイク 小出あき
主題歌「BEGIN」森にゴンドラ (ライオンエンタテインメント) 作詞・作曲 比嘉栄昇 編曲 BEGIN

原簿 片桐真 / 劇 伊藤龍之介 脚本 伊藤龍之介 監製 オリンピック株式会社
制作 株式会社 日本トランスオーシャン航空株式会社、地球エアー・ユニバーシティ株式会社、伊藤龍之介株式会社、特別監製 後援 東京都、東京都文化振興財団
企画・制作 アミューズ 映像制作部 / 外観映写センター / デジタル・フロントティア 配給 ビクター・エンターテインメント 監製 全文化芸術振興財団
製作 産直の島唄〜十五の春〜 製作委員会 (アミューズ、伊藤龍之介、アミューズ・コロンビア・エンターテインメント、NHK TV、NHK BS、NHK Eテレ、NHK BSプレミアム、NHK BS4K) 2018年 11月 14日 114分 / シネマサイズ 文部科学省認定、少年・児童映画 認定 産直の島唄製作委員会
©2018 旅立ちの島唄〜十五の春〜 製作委員会
www.bitters.co.jp/shimauta



沖縄本島から東へ360km、絶海の孤島、南大東島には高校がない。
子どもたちはみな十五の春に島を旅立つ——。
実話から生まれた感動のオリジナルストーリー。

小さな週末映画祭 2019 第4回

会場は白河本町 旧脇本陣蔵座敷

チケットは街のレシート

3月 2日 土

午前の部 11:00 ~

午後の部 13:30 ~

満席30人、ご予約がおすすめ

時間に余裕を持って来場ください



● 上映作品紹介：2月24日（日）

サイレント映画活弁上映 二本立て 13:30～

チャーリー・チャップリン 監督作品

チャープリンの放浪者

音楽家の放浪者チャーリーは、ある村でジプシーにいじめられている娘を救う。サンサンと降り注ぐ太陽の光の下で、チャーリーは彼女の為にヴァイオリンを奏するのであった……。『涙と笑い』を兼ね備えた20年代以降の名作群を生み出す転機となった作品で、単なるドタバタ喜劇を越え、高いドラマ性を獲得したチャップリンの初期傑作短編。 1916年／上映時間 22分



バスター・キートン 監督作品

キートンのセブン・チャンス

27歳の誕生日の夕方7時までに結婚すれば700万ドルの遺産が入る、という祖父からの遺産。27歳の誕生日、それは今日だ。ジミーは、恋人のメアリーに求婚するも断られてしまう。親友のビリーが出した新聞広告により、玉の輿を狙った花嫁志願者が7万人も殺到。花嫁候補の大群に追われたジミーは、野を駆け、山越え、谷を跳び、岩石が落ちる急斜面を逃げ回る。結婚という人類不変のテーマを描くキートンの傑作中の大作！ 1925年／上映時間 56分



● 上映作品紹介：3月2日（土）

午前の部 11:00～ / 午後の部 13:30～

吉田 康弘 監督作品 (C) 2012「旅立ちの島唄～十五の春～」製作委員会

旅立ちの島唄～十五の春～

沖縄本島から東へ360km、南大東島には高校がない。子供たちはみな十五の春に島を旅立つ。南大島に住む14歳の仲里優奈は、さとうきび農家を営む父と暮らしているが、兄や姉の進学で那覇に移った母はなぜか家に帰ってきていなかった。島で過ごす最後の1年。父と残されたわずかな時間、父をひとり残して那覇へ行く罪悪感、那覇での暮らしに対する不安と憧れ、淡い初恋、そして家族みんなで一緒に暮らしたいという想い。中学卒業の春、優奈は旅立ちの島唄「アバヨーイ」を人々の前で歌い、大好きな島へ別れを告げるのであった……。実話をもとに練り上げられた脚本から生まれた珠玉の感動作。



2013年／上映時間 114分
監督：吉田康弘 出演：三吉彩花、小林薫、大竹しのぶ



会場：旧脇本陣柳屋旅館蔵座敷

● チケットは、街のレシートです

- ADMIT ONE おとな = 1000円以上のレシート
- ADMIT ONE 高校生以下 = 500円以上のレシート

「小さな週末映画祭」のチケットは
白河市中心市街地での買い物レシートです。

対象のレシートとなるお店は、事務局でもある
コミュニティ・カフェ EMANON や本町商店街を含む、
左記の地図赤い枠で示された白河市中心市街地活性化基本
計画区域内にあるお店のレシートです。

【注意点 Notice!】

- ①レシートは、上映日から3日以内のものが対象です。
- ②レシートは、人数分の金額以上のものが必要です。
例) おとな2人 + こども1人 = 2500円分以上
- ③レシートは、店舗名と購入日を確認し、返却します。
- ④金券・切手類の購入は対象外です。
- ⑤当日、会場での飲食物の購入や、事務局のコミュニティ・カフェ EMANON での購入も対象です。

● 活弁上映について

2月24日の上映は「活弁上映」。活動弁士と呼ばれる映画解説者が、スクリーンの脇で映画のストーリーを語り、複数の声を操って台詞を話す「活弁上映」でお送りします。

活動写真弁士 縁寿 (enju) さん

1981年劇団ひまわり入団。公演部昇格後は、全国公演「小さい魔女」の主演等で活躍。88年に退団後は、劇団影法師でアジア6ヶ国への公演参加や、水芸（和妻）のアシスタントなどを経て、2001年より活動写真弁士としてスタートを切る。のらくろなどのアニメから、鞍馬天狗などの時代劇まで、役者ならではの語り口を生かしたパフォーマンスで守備範囲は広い。NHK「BSプレマップ新作海外ドラマ」、2007年7月「オシアンズ・シネファン第9回アジア・アラブ映画祭」（インド・デリー）2011年2月「欧州文化首都2011」（エストニア・タリン）などでも活弁を披露した。



● ママ&パパ応援上映のご案内

上映時間のあいだ、小さいお子様をコミュニティ・カフェ EMANON 2階和室にてお預かりします。「おひさまひろば」を運営するNPO法人しらかわ市民活動支援会監修。EMANONスタッフと高校生ボランティアが、ママ&パパの観覧をサポートします。ご予約時、お預かりサービス希望の旨をお申し付けください。



● 会場のご案内

上映会場は、新撰組や明治天皇も宿泊した施設である旧脇本陣柳屋旅館蔵座敷。1804年（文化元年）建築。江戸時代の旅籠の雰囲気伝える、由緒ある建物です。



● 予約のご案内

上映会のお席の予約を承ります。満席時、事前予約の方を優先してご案内します。当日の観覧も可能ですが、確実な観覧ご希望の方は、予約をおすすめします。

■連絡事項

「お名前」「人数」「希望作品」「上映時間」「連絡先」

■予約方法（お問い合わせはこちら）

□電話で

0248-57-4067

電話受付時間 = カフェ EMANON 営業時間

営業時間…12:00 ~ 20:30

定休日…水曜日・木曜日

□メールで

staff@junbishitsu.jp

当団体からの返信メールをもって、受付とします。

このアドレスをブロックしないようお願いいたします。

● アクセスのご案内

カフェ EMANON より
徒歩 30 秒



会場 福島県白河市本町66

旧脇本陣柳屋旅館 蔵座敷

お車の駐車は隣接する「本町ポケットパーク」ほか「はなすけ駐車場」「三井のリパーク白河大東銀行」など、近隣の公共・有料駐車場もご利用ください。

● プロジェクトについて

福島白河にある本町商店街。カフェ「EMANON」と江戸時代から使われていた宿「旧脇本陣蔵座敷」をシアタールームにして、全4回の「小さな週末映画祭」を開催します。独特な建物の中で流れる時間、そして白河の街を、映画と一緒に楽しんでください。

<主催> 本町シアタールームプロジェクト

<代表> 佐々木 郁哉

<事務局> コミュニティ・カフェ EMANON 青砥 和希

この事業は、小グループまちなか活動支援事業補助金

（白河市中心市街地活性化支援事業）を活用しています。



ぼくらの街に、
映画館があったなら。



motomachi
theater room project



チャップリンの 放浪者



本町シアタールーム プロジェクト



キートンの セブン・チャンス

小さな週末映画祭 2019 第3回

#会場は白河本町 旧脇本陣蔵座敷

#チケットは街のレシート

2月 24日 日

活弁上映

2本立て 13:30 ~

#満席30人、ご予約がおすすめ

#活動弁士による「生」台詞付き!

